

循環器内科

概要

部長：古川 裕

スタッフ：10名

専攻医：6名

新規入院患者数：2,153名

検査等件数：	冠動脈造影検査（PCI等は除く）	1,116件
	PCI総数	446件
	緊急PCI	157件
	待機的PCI	289件
	CAGパス	296件
	PCIパス	295件
	PTA（末梢動脈形成術）	80件
	カテーテルアブレーション	508件
	ペースメーカー	新規76件 交換39件
	ICD（植込み型徐細動器）	新規6件 交換11件
	CRTD（両室ペースメーカー）	新規11件 交換9件
	CRTP（両室ペーシング機能付植込型徐細動器）	新規4件 交換4件
	ILR（植込み型心電用データレコーダ）	新規13件 抜去2件
	S-ICD（皮下植込み型除細動器）	新規3件 交換0件
	大動脈ステント・グラフト	胸部18件 腹部21件
	トレッドミル運動負荷心電図	101件
	ホルター心電図	2,920件
	経食道エコー	783件
	経胸壁エコー	10,563件
	心臓核医学検査	478件
	心臓MRI	91件
	冠動脈CT	1,110件
	TAVI（経カテーテル大動脈弁植え込み術）	40件
	心臓リハビリテーション	外来1,401件 入院1,269件
		（上記2017年実績）

研究活動：	学会発表 87（海外7、国内80）	うち専攻医参加 25
	研究会等 60	うち専攻医参加 12
	論文発表 27（英文16、和文11）	うち専攻医参加 2

（上記2017年度実績）

特 徴

1. 新規入院に占める救急入院の割合が高く、急性冠症候群、急性大動脈解離、重症心不全など循環器緊急疾患の迅速な診断・治療を豊富に経験できるほか、弁膜症ほか循環器全般の症例も豊富である。
2. 医療面接・身体診察、非侵襲または低侵襲の検査（エコー、MDCT、核医学検査、心臓MRI）から侵襲的なカテーテル検査、インターベンション、カテーテルアブレーション、デバイス治療やステント・グラフト、経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI/TAVR）まで幅広い研修ができる。
3. 学会活動・研究活動も活発に行なっており、専攻医にも国内外での学会発表・論文発表の機会がある。
4. 心臓血管外科と緊密に連携し、患者に最適な治療を行う。

一 般 目 標

1. 患者中心の全人的医療を行い、かつ循環器専門医としてオールラウンドな能力を習得すること。
2. 循環器学会認定専門医試験受験資格に必要な症例を経験すること。
3. 他職種のメディカルスタッフと協調して診療にあたり、医療チームリーダーとしての自覚を育成すること。

行 動 目 標

- 1年目：**
1. 医療面接・基本的身体診察を習得する。
 2. 各種検査（エコー、トレッドミル、MDCT、心筋シンチ、カテーテル検査）をローテーションして検査手技と所見の読みのトレーニングを受ける。
 3. CCU患者の診療を主に学ぶ期間を設け、指導医のもとで集中治療に習熟する。
 4. 循環器当直にあたり救急疾患の初期治療を体得する。
- 2年目：**
1. 入院患者の検査・治療計画を責任者として立案する。
 2. 侵襲的検査・治療手技（経食道心エコー、診断カテーテル検査／カテーテルインターベンション）を指導医のもとでオペレーターとして行なう。
 3. CCUにおける集中治療を主体的に担う。
 4. 1年次専攻医およびローテート研修医の指導にあたる。
- 3年目 / 4年目：**
1. 自身が担当する患者の全ての治療計画・検査計画・一般的な治療手技を主体的に行う。
 2. カテーテル検査／インターベンションを主治医として責任を持って行なう。
 3. 学会（国内総会／海外）発表、論文作成を積極的行なう。

*当科での研修が修了すれば自ずと循環器専門医に必要な経験／技能取得が得られる。

*2年目または3年目に、連携施設での研修も行う。

*4年コースでは、より多くの症例の経験、より高度な知識・技能の習得が可能である。

*初期研修で十分に経験できなかった他内科領域の症例担当は専攻医1年目に行う。

週間スケジュール (例)

	月	火	水	木	金
朝	大動脈カンファレンス (心外合同) 8:00 CCU 回診 8:30	弁膜症カンファレンス (心外合同) 第2,4週 8:00 CCU 回診 8:30	循環器内科・心外 合同カンファレンス 8:00 CCU 回診 8:30	CCU 回診 8:30	CCU 回診 8:30
午前	心カテ	救急診療	心エコー	心カテ	RI 心筋シンチ
午後	心エコー	救急診療	心カテ	心カテ トレッドミル	心エコー
夕方	内科カンファレンス 17:30 (月1回) デバイスカンファ 18:00/20:00 (それぞれ月1回ずつ)	心臓リハビリカンファレンス 17:00 循環器内科カンファレンス 18:00	文献抄読会 第2,3,4週 18:00	専攻医自主 勉強会 20:00	心エコー カンファレンス 18:00

専門研修プログラム

神戸市立医療センター中央市民病院内科専門研修プログラム全体に関しては、本書該当ページおよび当院ホームページをご参照ください。

URL : http://chuo.kcho.jp/recruit/late_resident

見学等問い合わせ先

古川 裕 : furukawa@kcho.jp